

資料提供	
令和6年12月2日	
担当課	市町村課
(担当者)	(堀尾・桜岡)
電話	0857-26-7059

令和5年度市町村普通会計決算の概要

以下のとおり、鳥取県内市町村の普通会計決算の状況を取りまとめました。

歳入歳出ともに令和2年度以来3年ぶりに対前年度比で増加したことにより、令和2年度、令和3年度に次ぐ過去3番目の歳入歳出規模となりました。これは、新型コロナウイルス感染症対策経費が減少した一方で、物価高騰対策経費が増加したことによるものです。

歳入総額 3,734億5百万円 (+29億9百万円)
歳出総額 3,626億64百万円 (+43億52百万円)

1 歳入

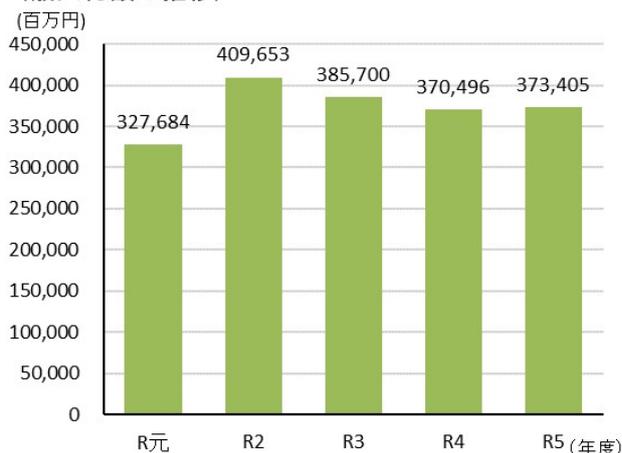
【増要因】

- ・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の増
- ・緊急防災・減災事業債、過疎対策事業債の増
- ・財政調整基金繰入金の増、減債基金繰入金の増

【減要因】

- ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の減
- ・子育て世帯・住民税非課税世帯への臨時特別給付事業費補助金の減

〈歳入総額の推移〉



2 歳出

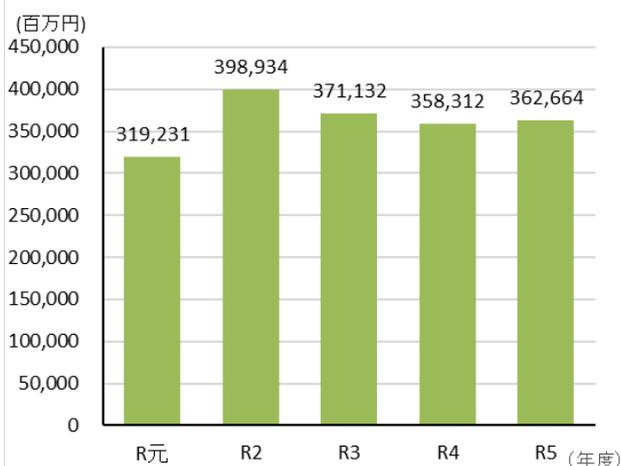
【増要因】

- ・低所得世帯に対する物価高騰支援給付金の増
- ・防災行政無線更新事業（倉吉市）やふなのえこども園・成美地区公民館建設事業（琴浦町）による普通建設事業費の増

【減要因】

- ・令和3年7月豪雨に係る災害復旧事業費の減
- ・新型コロナウイルス感染症対策に係る制度融資の減等による貸付金の減

〈歳出総額の推移〉



3 決算収支

(1) 実質収支 79億99百万円の黒字（21億51百万円減少）
実質単年度収支 13億22百万円の赤字（30億75百万円減少）

(2) 実質収支が赤字の団体は、なかった（令和4年度もなし）。

区 分	令和5年度	令和4年度	対前年度増減
実質収支	79億99百万円	101億50百万円	▲21億51百万円
実質単年度収支	▲13億22百万円	17億53百万円	▲30億75百万円

4 財政構造の弾力性

(1) 経常収支比率 89.6%（1.1ポイント上昇）

区 分	令和5年度	令和4年度	対前年度増減
経常収支比率	89.6%	88.5%	1.1

5 地方債現在高

(1) 地方債現在高 3,150億79百万円（61億67百万円減少）

(2) 地方債現在高（臨時財政対策債除く） 2,248億18百万円（23億39百万円増）

区 分	令和5年度	令和4年度	対前年度増減
地方債現在高	3,150億79百万円	3,212億46百万円	▲61億67百万円 （▲1.9%）
地方債現在高 （臨時財政対策債除く）	2,248億18百万円	2,224億79百万円	23億39百万円 （1.1%）

※ 詳細は別紙のとおりです。